

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆



石井かずみ県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7910

令和3年度千葉県当初予算

コロナ対策に3312億円

2月県議会で可決成立した令和3年度一般会計当初予算は総額1兆9898億1700万円。知事選が控えていたため、義務的経費や継続事業費が中心の「骨格予算」ですが、それでも前年度当初予算と比べて9.4%増え、県政史上、最大になりました。新規事業などは6月定例県議会で検討される6月補正予算で「肉付け」されます。

4月4日に任期満了で退任した森田前知事は、この予算を「ガツ・コロナ予算」と名付け、新型コロナウイルス対策に予算額全体の16.6%にあたる3312億1千万円を振り向けました。この感染症患者受け入れのための空床確保に234億

円、軽症者のためのホテル確保に47億7000万円などを盛り込みました。このほか、臨時医療施設の整備PCRなどの検査体制の充実、自宅療養者への支援などのための経費を計上しました。

新型コロナウイルス感染症の流行で経営に支障を来している中小企業向けに令和2年12月補正で拡大した過去最大の融資枠1兆14



北千葉道路市川市一船橋市間の事業化について質問する石井一美県議（令和2年9月県議会）

石井一美県議はふるさと鎌ヶ谷市をさらに住み良い街にするために、全力を挙げています。北千葉道路建設設計画が鎌ヶ谷市発展の起爆剤として期待されていますが、石井県議は県議会一般質問で未整備区間の建設促進を強く要望、さらに、市内の交通円滑化へ初富交差点の改良を求めてきました。そのかいあって、いすれの課題も実現に向けてしっかりと動き出しました。石井県議らの賛成で可決成し立した令和3年度県予算とともに、これらの話題を紹介します。

PCR検査体制充実

00億円を継続。感染症のために悪化している雇用状況を改善する

ために、就労相談、セミナーなどの支援策が充実されます。

デジタル社会の推進も千葉県政の大きな課題です。このため、令和3年度予算

では社会福祉施設の介護口ボット導入を支援、情報通信技術（ICT）を活用してスマート農業推進も後押します。

明日を担う子ども・子育て支援では私学教育の振興と保護者負担軽減のための予算を確保、スクールカウンセラー増員にも取り組みます。

石井かずみ・PROFILE

■略歴■

- 昭和19年 鎌ヶ谷市に生まれる
- 昭和38年 千葉工商高校卒 同年 有限会社石井商店勤務
- 昭和62年 鎌ヶ谷市議会議員当選(7期)
- 平成9年 鎌ヶ谷市議会議長
- 平成27年 千葉県議会議員当選(2期)

■現職■

- 千葉県議会 総務防災常任委員会委員
- 鎌ヶ谷市野球协会会长
- 社会福祉法人理事

非常用自家発電の設置 高齢者施設などに助成

税収大きさ減額

●県政や鎌ヶ谷市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

石井かずみ 県議 〒273-0132鎌ヶ谷市栗野153
事務所 TEL 047-443-4731 FAX 047-443-4731



北千葉道路の市川市―
船橋市の間の都市計画が変更
され、県庁や鎌ヶ谷市役所など
で縦覧されました。同時に、環境アセスメント(影響評価書)も縦覧されました。
事業化に必要な大きな手続きが済み、未整備のまま取り残されていた北千葉道路西側区間は、建設へ向

かるには未整備中になつていま
すが、市川市―鎌ヶ谷市間約9キロメートルが未整備のま
ま取り残されています。

予算委員会で、鎌ヶ谷市内の道路問題について
質問する石井県議



県議会常任委員会の視察で、担当者の説明を
受けける石井県議



都市計画変更し縦覧

事業化へ前進

へ向けて市川市―船橋市間の都市計画道路を変更し、県都市計画審議会での審議を経て、1月12日から2月15日まで県庁と鎌ヶ谷市など関係8市役所で縦覧に供されました。地域の交通渋滞緩和が期待されるほか、災害が発生した際の緊急輸送路としても役買います。

石井県議は北千葉道路が

鎌ヶ谷市の発展に大きく寄与するとして、県議会一般質問で市川市―鎌ヶ谷市間の早期事業化について再三、質問と要望を行ってきました。

鎌ヶ谷市の発展に大きく寄与するとして、県議会一般質問で市川市―鎌ヶ谷市間の早期事業化について再三、質問と要望を行ってきました。

初富交差点に右折レーン 右折禁止を解消へ

右折レーンが設けられ、交通の円滑化が図られる初富交差点



鎌ヶ谷市を南北に縦断する国道464号と県道8号線・57号線が交差する初富交差点(中央1丁目)に2つの右折レーンが設けられることになりました。

初富交差点は、道路が鋭角に交わっている変則交差点。半径で2万台余りの車両が通行する市内でも有数の交差点でありながら、船橋方面からの県道8号線、市役所方面からの国道464号は初富交差点の右折がいずれも禁止にな

りました。石井県議は鎌ヶ谷市内の交通の流れを阻害している初富交差点の改良を県議会一般質問で要望。これを受け、県は初富交差点の船橋市側と市役所側に右折レーン設置の検討を進めてきました。

既存の道路幅員では右折レーンが設置できないため、道路周辺の用地を取得して工事に取り掛かる計画です。

2月県議会自民党代表質問

2月定例県議会での自民党代表質問の中から、新型コロナウイルス感染症関連の質問と、県執行部の答弁を抜粋して紹介します。

臨時医療施設を開設

質問 急増する新型コロナウイルス感染症感染者に対応する病床の確保の状況はどうか。

知事 県では、県内医療機関などの協力を得ながら、

新型コロナウイルス感染症の入院患者に対応するため

ナウイルス感染症患者に対する病床の確保の状況はどうか。

おいても、広域的な視点から助言や調整などをうと

ら、県民や医療機関等

に対する専門的相談体制を構築し、県民が円滑にワクチン接種を受けられるよう、

ともに、県民や医療機関等

に対する専門的相談体制を構築し、県民が円滑にワク

チン接種を受けられるよう、

着実に準備してまいります。

質問 ホテルや自宅で療養中の方に適切なケアを行

うため、どのように取り組

んでいるのか。

知事 ホテル、自宅で療

養する方には、保健師や

看護師が電話等により、毎

日健康状態の確認を行って

いますが、感染拡大の状況等を踏まえスマートフォンのアプリを活用した健康

観察を開始することとして

います。

また、高齢者や基礎疾患がある方など、重症化リスクが高い方については肺

機能の状態を迅速に確認できること、保健所長等の判断で、血中酸素飽和度を測定するパルスオキシメーターの貸出を行っています。

ワクチンの接種相談

質問 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を、